



雲南市国保料率を統一 5・71%アップ

7月26日 臨時議会が開催され、今年度の国民健康保険料率改訂が承認されました。これまで旧町村毎で決められていました。今年度、合併協議会で確認されたとおり、雲南市一本で統一するこ
 とになりました。一人当たり平均5・71%の上昇となります。医療費が年々上昇する中で、国保会計も医療費の増加分(6%)を目安に値上げ
 ということになりました。旧町村毎に上昇額、上昇率は異なり
 ます。国保料の他、上・下水道料、税金、等公共料金について今後、調整・統一が図られます。
 「高くなった、安くなった」色々あるうかと思いますが、「サービスは高く、負担は低く」が合併の基本です。
 徹底した行革を実施して、負担ばかり多くなる「ことにならないようにチェックしていきたい」と思います。
 8月分から実施されます。

暑中お見舞い申し上げます

「7月、議員は何をしているの？」
 委員会出席、議員研修、各種勉強会参加
 議会報告等々、結構忙しく活動しています。
 ほんの一部を報告します。

高速道路広島要望活動

7月11日、高速道路・尾道・松江間の残り島根県内は全て雲南市内を通過します。
 議会の役割は大きく、高速道特別委員会でも国土交通省、日本道路公団に要望活動を行いました。
 高速の必要性、道路への思いを強く訴えてきました。また道路を造るために収めて頂いている「道路特定財源」を一般財源化しようとする動きがあるため、国交省と地方一体となって特定財源の堅持を引き続き訴えていくことになりました。



工着期早期で、機械を要請し、建設業者を受託して、地方建設業者と強く連携し、国交省に要望書を提出し、与えて頂くようにします。

出雲の阿国は 吉田のどこかに眠っている？

出雲の阿国は歌舞伎の創始者として有名ですがその生涯については謎に包まれています。
 有吉佐和子著「出雲の阿国」は史実に一番近い小説と言われ多くの人に読まれています。
 その中で、阿国は大社で生まれ、上方で念仏踊りを披露したことになりやがて「傾(かぶ)く」姿が評判になり「阿国歌舞伎」が誕生しました。
 阿国の両親、母はたたら製鉄の技師長「村下(むらげ)」の娘。父は砂鉄を採集する鉄穴師(かなじ)。許されぬ恋の果てに大社に駆け落ちし、生まれた子供が「阿国」です。
 晩年、出雲に帰った阿国は両親のふるさと「吉田村」を訪ねます。「たたら製鉄」で栄えた、田部家最後の「阿国歌舞伎」を「炎のように」舞いました。そして褒美として三つのお願いをします。
 「自分をタタラ者として人知れず葬って欲しい」「女人禁制のたらの火を見たい」「斐伊川に砂止め工事をして欲しい」。
 5代当主・莊兵衛(通国)は全て叶えることを約束します。
 高殿で「たたら火」を見た阿国は、父の仕事場だった「かなな流し」の現場に向かう途中、石に打たれ、雪に埋もれ静かに生涯を閉じます。その後の阿国の消息を



森上尾のシャワー者たち。グリーン歌舞伎の森上尾の墓。阿国は吉田の森上尾の墓に近づく。

知るものは誰もいませんでした。その時の石を持ち帰り大社のお墓にしたとあります。
 吉田グリーンシャワーの森には「歌舞伎役者・尾上扇鳥」の墓も実在します。阿国の終焉には諸説ありますが、たたら火の炎・吉田が一番 似合います。

梅雨前線災害豪雨復旧調査費 3千4百70万円

7月のはじめの豪雨で農用施設公共土木施設合わせて約360カ所が被害に遭いました。臨時議会でも災害調査費が予算計上されました。今後の査定を受け、被害額が決定され復旧に取りかかります。
 工事に必要な予算は9月議会になりそうです。
 復旧するまで台風や大雨等来ないことを祈っています。

編集後記

4月に我が家にホームステイしたインドネシアのマリアさんが先日帰国しました。寂しくありません。今度は8月に中国から寧夏大学の学生さんが来ます。出会いと別れ。お盆休み様々な出会いがあると思います。お身体お大事に！